

## 令和5年度 国語科

教科	国語科	科目	国語A	単位数	3	年次/コース	中学3年生 特進
使用教科書	伝え合う言葉 中学国語3						
副教材など	昇級式漢字トレーニング 国語便覧						

## 1. 学習の到達目標

<p>●科目について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や場面に応じ、社会生活にかかわることに必要な国語の知識や技能を身につけることができるようにする。</li> <li>・自分自身の考えを深化させ、確かなものにするとともに、他者と考えを共有し、協力、協調することができるようにする。</li> </ul> <p>●コンピテンシーについて</p> <p>論理的に思考する力を深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、文章から読み取った思いや考えに根拠を持てるようにする。</p>
---

## 2. 学習方法について

<p>●授業中において</p> <p>授業では教科書を中心に設定された課題、目的に応じて文章を読み、知識を広げ、自分の考えを深め、記述する場面が多くある。高校生になるまでの一年間、授業の単元ごとに目標を段階的に設定していくので、必要な力を把握、意識できるようにする。</p> <p>●家庭学習において</p> <p>自学自習で知識を定着、振り返りを行う。その際、家庭で授業内容の復習や意見交流をした内容の振り返りは大事にしてほしい。特に、自分自身の意見に根拠をきちんと紐づけることはできていたか等、留意すべきことを確認するようにする。</p>
---

## 3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	A：知識・技能	B：思考・判断・表現	C：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	言葉の働きを意識し、漢字検定準2級程度の漢字を文章の中で使うことができる。  比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解することができる。	文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係など、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを読み取ることができる。	国語に対して粘り強く取り組むことができる。  自分の中で読み取り考えたことを、他者に伝えようとするすることができる。
評 価 方 法	定期考査 成果物 リフレクション	定期考査 授業プリント 成果物 リフレクション など	定期考査 成果物 リフレクション 授業姿勢の評価
成 績 割 合	定期考査 70% 成果物 30% 〔学年末に5段階の評定にまとめます〕	定期考査 60% 成果物 40% 〔学年末に5段階の評定にまとめます〕	定期考査 100% 成果物 0% 〔学年末に5段階の評定にまとめます〕



4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			A	B	C		
1 学 期	学習オリエンテーション (1時間)	・準備物の確認 ・リフレクション方法 ・評価の仕方  ・年間の授業進度など					
	春に (2時間)	・内容理解  ・詩の表現技法	○	○	○	A この詩の中で用いられた表現方法の工夫について理解できる。 B 詩に描かれた思いの内容や表現の効果について自分の考えを述べられている。 C 詩に描かれた思いを自分の心と比べて考えようとしている。	・授業姿勢 ・リフレクション ・成果物 ・定期考査
	立ってくる春 (5時間)	・内容理解  ・「立春」という言葉について	○	○	○	A 季節感を表す語句や仮名や漢字の使い分けなどに注意して、語感を磨き語彙を豊かにできる。 B 文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 C 表現に着目しながら、作品の魅力を味わうことができる。	・授業姿勢 ・リフレクション ・成果物 ・定期考査
	私 (7時間)	・内容理解 ・前半と後半の違いについて ・情報の捉え方について	○	○	○	A 言葉の使い分けに注意し、語感を磨き、語彙を豊かにできる。 B 場面や登場人物の設定の仕方を捉え、作品を読み深められる。 B 作品を読み、人間、社会などについて思いを巡らせ、自分の意見をもっている。 C 意欲をもって作品を読み深め、批評していくなかで、情報としての言葉とその問題に関心をもとうとしている。	・授業姿勢 ・リフレクション ・成果物 ・定期考査

<p>考査範囲の復習 (2時間)</p>						
<p>1学期中間考査</p>						
<p>考査リフレク ション (1時間)</p>	<p>考査の 復習</p>					
<p>なぜ物語が必 要なのか (6時間)</p>	<p>・内容 理解 ・「物 語」の 役割に ついて</p>	○	○	○	<p>A文章の種類とその特徴について理解を 深めている。 B文章の種類を踏まえて、論理や物語の 展開の仕方などを捉えている。 Cすすんで表現の仕方について評価し、 学習課題にそって批評しようとしてい る。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
<p>薔薇のボタン (4時間)</p>	<p>・内容 理解 ・意見 交流</p>	○	○	○	<p>A自分の生き方や社会との関わり方を支 える読書の意義と効用について理解して いる。 B文章を批評的に詠みながら、文章に表 れているものの見方や考え方について考 えている。 B文章を読んで考えを広げたり深めたり して、人間・社会・自然などについて、 自分の意見をもっている。 C積極的に文章の種類とその特徴につい て理解し、今までの学習を生かして考え たことについてまとめようとしている。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
<p>俳句の味わい (4時間)</p>	<p>・俳句 につい て ・表現 技法や 季語、 切れ字 につい て ・作者 につい て</p>	○	○	○	<p>A理解したり表現したりするために必要 な語句の量を増し、話や文章の中で使う ことをとおして、語感を磨き語彙を豊か にしている。 B文章の構成や論理の展開、表現の仕方 について評価している。 Cすすんで表現の仕方について評価し、 学習課題にそって批評しようとしてい る。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>

	<p>考査範囲の復習 (2時間)</p>						
	<p>1学期期末考査</p>						
	<p>考査リフレク ション (1時間)</p>	<p>考査の 復習</p>					
2 学 期	<p>AIは哲学できるか (6時間)</p>	<p>・内容 理解 ・人工 知能と 哲学に ついて</p>	○	○	○	<p>A理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 B文章を批判的に詠みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 B目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 C粘り強く自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題にそって批評する文章を書こうとしている。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
	<p>故郷 (9時間)</p>	<p>・内容 理解 ・登場 人物そ れぞれ の心情 理解 ・当時 の時代 背景に ついて</p>	○	○	○	<p>A筆者の言葉の使い分けに注意して読み、言葉に関する知識を広げ、語感を磨き語彙を豊かにできる。 B「私」の描いた「希望」の内容を理解し、社会の中での人間の生き方を考えている。 B現在と過去の対比表現に注意して内容を理解し、作品の構成について考えている。 C作品を読んで批評したり文章を書いたりしようとする。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
	<p>考査範囲の復習 (2時間)</p>						
	<p>2学期中間考査</p>						
	<p>考査リフレク ション (1時間)</p>	<p>考査の 復習</p>					

<p>async—同期 しないこと (7時間)</p>	<p>・内容 理解 ・筆者 の主張 のより どころ につい て</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>A 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 B 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。 B 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 B 進行の仕方を工夫したり互いの発言を活かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広めたりしている。 ○ C 粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
<p>バースデイ・ ガール (7時間)</p>	<p>・内容 理解 ・現在 と過去 の区別 ・「彼女」 におきた 不思議 な出来 事につ いて ・願 いごと につ いて</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>B 作品の展開や表現の工夫について評価できている。 言葉の使い分けに注意し、語感を磨き、語彙を豊かにできる。 ○ C 作品を読み、自分の感想や考えを他と交流することで読書の楽しみを見いだそうとする。 ○ C 同じ作家の作品を読み広げたり、テーマで作品を読み広げたりして読書経験を広げることができる。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>
<p>問いかける言 葉 (6時間)</p>	<p>・内容 理解</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>A 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 B 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。 B 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 B 進行の仕方を工夫したり互いの発言を活かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広めたりしている。 ○ C 粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。</p>	<p>・授業姿勢 ・リフレク ション ・成果物 ・定期考査</p>

	<p>考査範囲の復習 (2時間)</p>					
	<p>2学期期末考査</p>					
	<p>考査リフレク ション (1時間)</p>	<p>考査の 復習</p>				
3 学 期	<p>持続可能な未 来を創るため に一人間の生 命・存在を考 える/生命と は何か/地球 は死にかかっ ている/水の 墨  (5時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 理解</li> <li>・3つ の間 に 対 す る 自 分 の 考 え</li> </ul>			<p>A 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 B 表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 B 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間・社会・自然などについて、自分の意見をもっている。 C 粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業姿勢</li> <li>・リフレク ション</li> <li>・成果物</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	<p>青春の歌 (4時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代 短歌に ついて</li> <li>・その 批評に ついて の 内 容 理 解</li> </ul>			<p>A 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 B 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間・社会・自然などについて、自分の意見をもっている。 C 積極的に文章の種類とその特徴について理解し、今までの学習を生かして批評しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業姿勢</li> <li>・リフレク ション</li> <li>・成果物</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	<p>やわらかな想 い  (2時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記号 の 効 果 に つ い て</li> </ul>			<p>A 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で遣うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 B 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間・社会・自然などについて、自分の意見をもっている。 C すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業姿勢</li> <li>・リフレク ション</li> <li>・成果物</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	<p>考査範囲の復習 (2時間)</p>					
	<p>学年末考査</p>					

考査リフレク ション (1時間)	考査の 復習					
高校学習内容 を知る 水の東西 (2時間)						